

別紙2 評価基準

1. 書類審査の評価基準

審査項目	主な審査基準	配点
I. 企業実績等	・企業規模及びプライバシーへの配慮の観点から、信頼性の高い企業であるか。	20
	・同種又は類似業務の実績は十分か。	80
計		100

2. 二次審査の評価基準

審査項目	主な審査基準		配点
II. 実施方針	業務実施体制	・デマンド交通システムの導入支援、運営及び保守管理等の業務経験・専門的知見を有する人材が適切に配置されているか。	10
	スケジュール	・実施スケジュールが現実的であり、柔軟な対応が可能なものであるか。	5
III. デマンド交通システム	機能要件	・モデル仕様書に示す「必須機能」は網羅されているか。 ・「今後拡張が望まれる機能」の対応は可能か。	10
	将来性	・将来的な利用人数や処理件数の増加、エリアの増加等を想定し、その変化に対応できるか。	5
	操作性	・利用者目線で、初めて利用する人でも直感的に操作して予約等の処理を完結できるシステム・デザインとなっているか。 ・管理者・運行事業者目線で、扱いやすいシステム・デザインとなっているか。	15
	運用保守	・適切な保守・運用体制となっているか。 ・障害が発生した際も迅速に対応できる体制がとられているか。	10
	電話予約オペレーター	・電話予約オペレーター（再委託先を含む）は、他自治体等において、デマンド交通の予約対応の経験・実績があるか。	10
IV. 企画提案	テーマ1	・実証運行における利用促進・利用登録推進のため、地域住民へどのようにアプローチするか。	15
	テーマ2	・利用者アンケートを、どのように実施するか。	5
V. プレゼンテーション	提案姿勢	・審査員に分かりやすい説明を行ったか。	5
VI. 見積書		・ランニングコストは経済的で適切な価格であるか。	10
計			100